

# 乗鞍岳・森林限界におけるオオシラビソ林の動態



# 乗鞍岳の樹木限界 2500m

3月～4月初旬



夏





雪上



雪下

# デンドロメーターによる樹木の水分状態の連続測定

デンドロメーター



本来は幹の肥大成長の測定に用いる

水分状態の測定



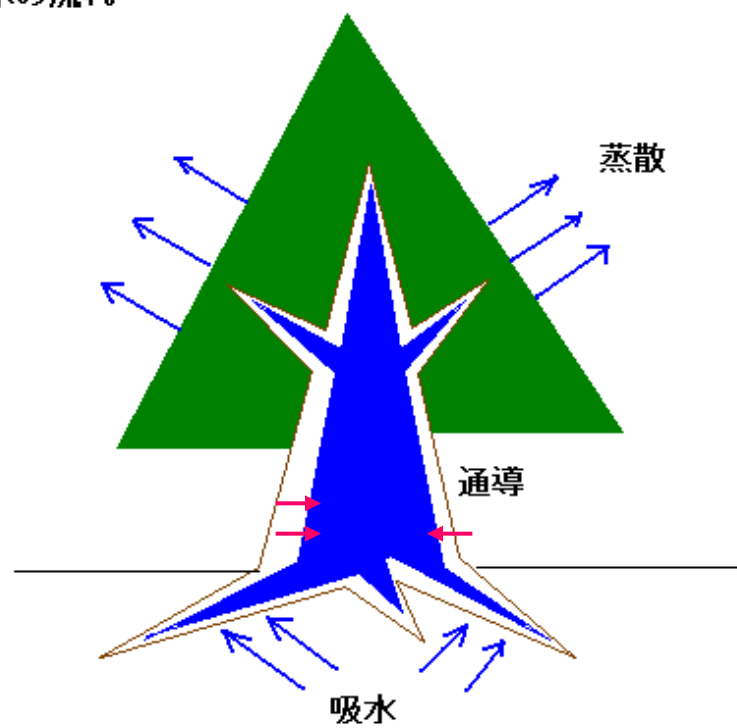
気孔コンダクタンスの推定

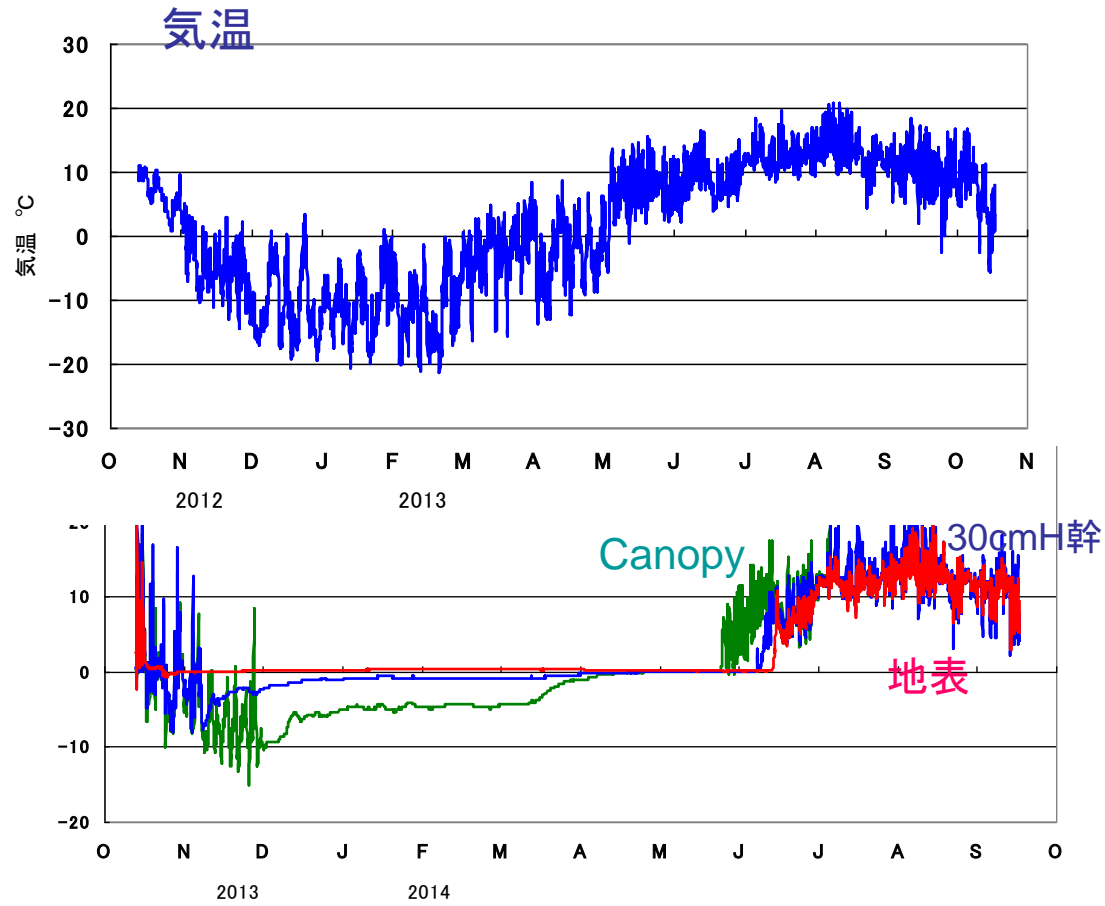


光合成生産の推定

森林限界のような不均一な  
植生では連続測定ができない

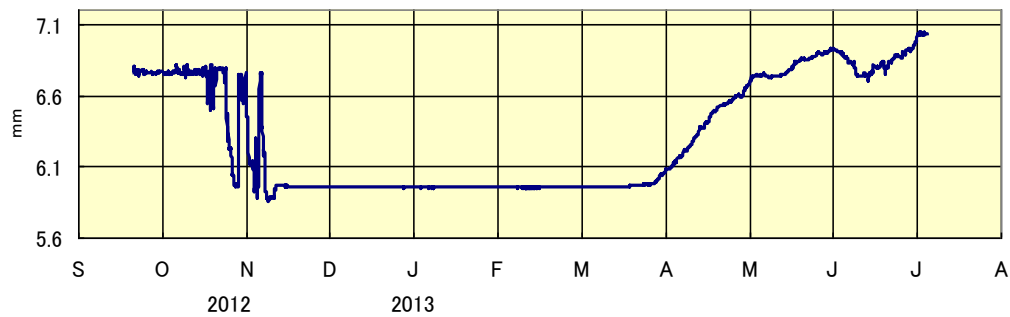
樹木の中の水の流れ

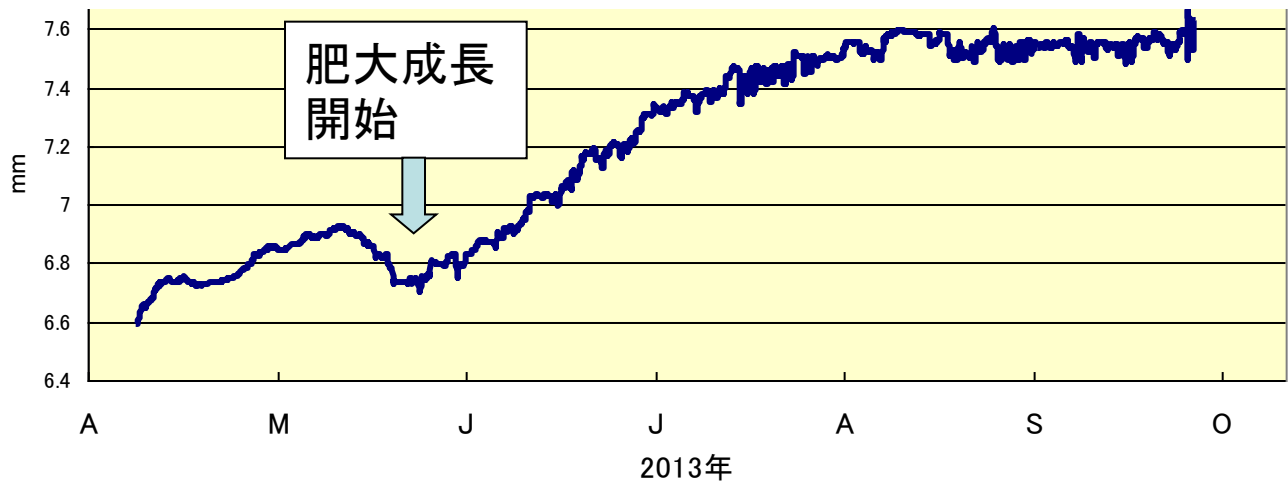
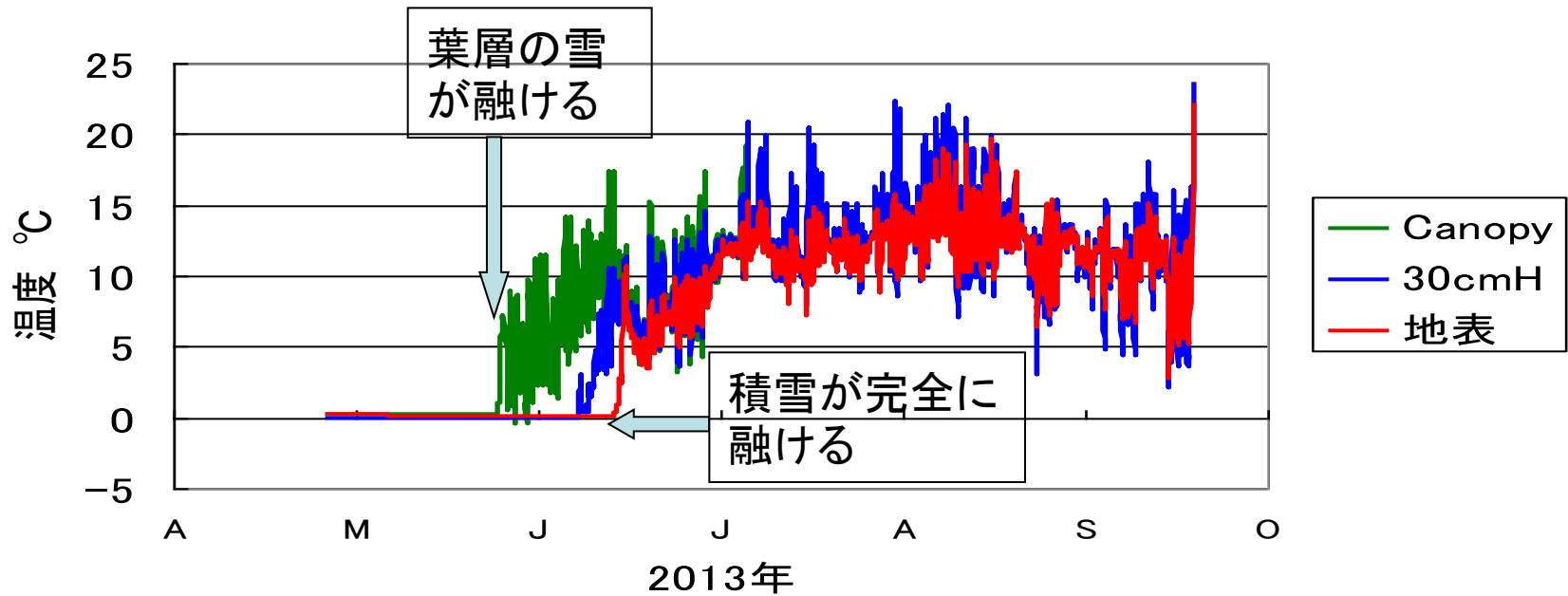


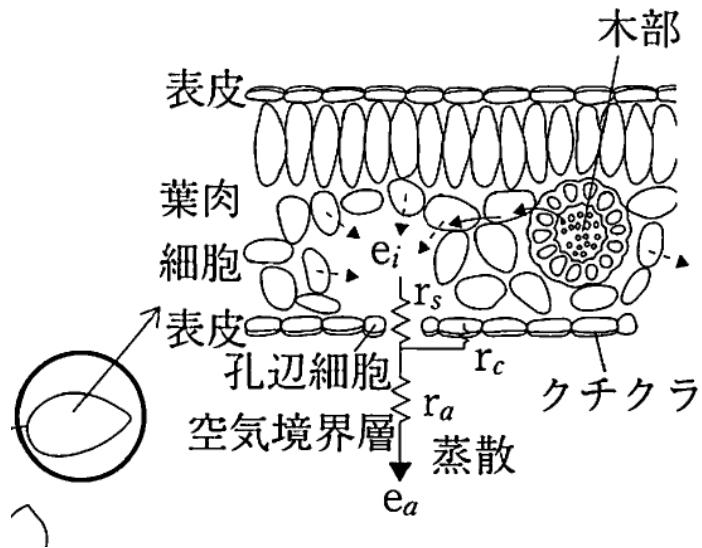


## デンドロメーター

幹半径の変化







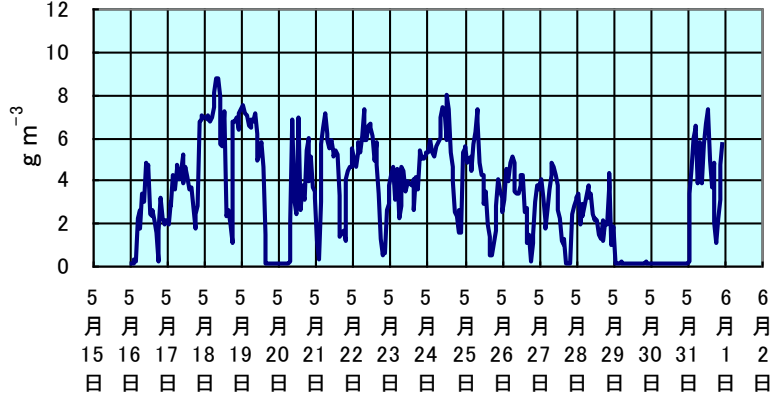
VPD (Vapor pressure deficit)

飽差  $e_i - e_a$

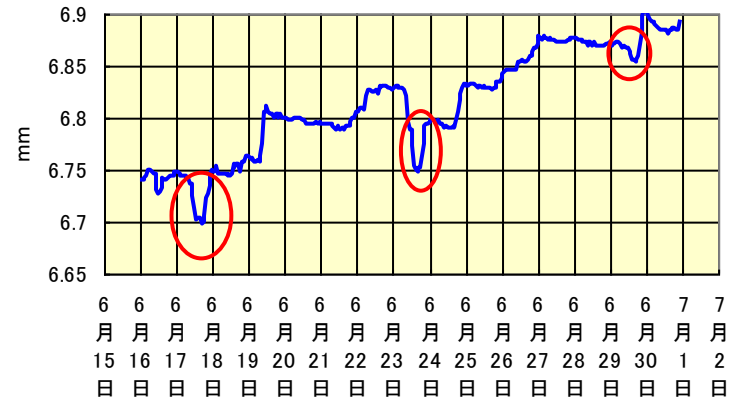
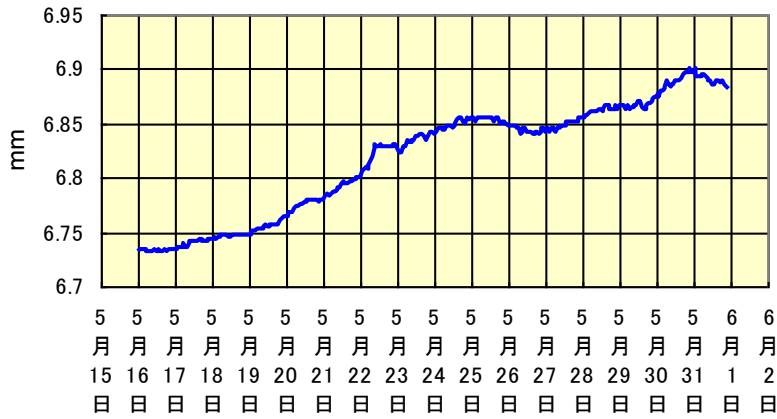
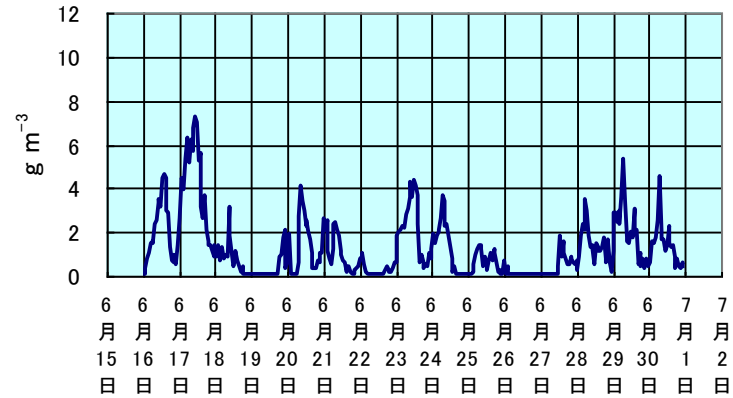
蒸散  $E = a \cdot r \cdot \text{VPD}$



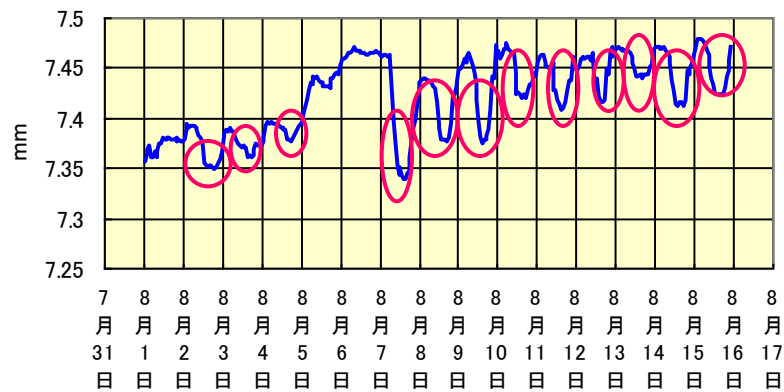
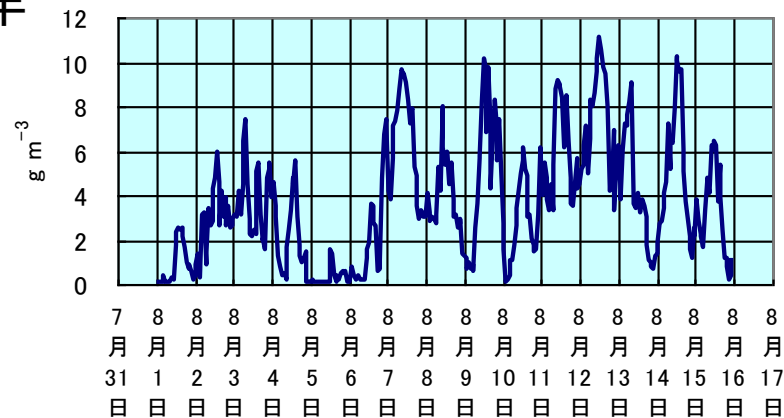
## VPD 5月後半



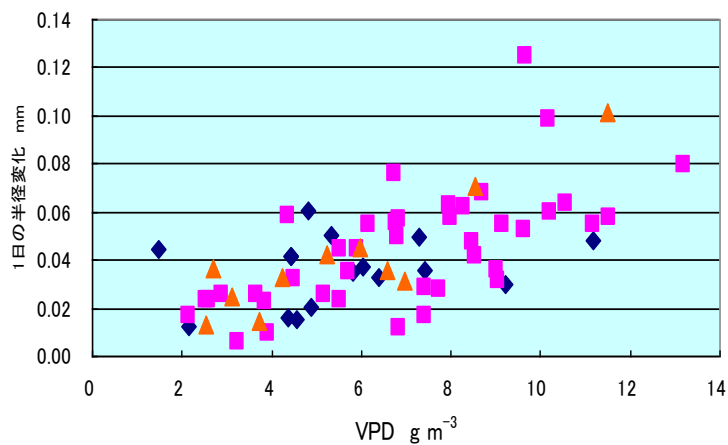
## 6月後半



# 8月前半

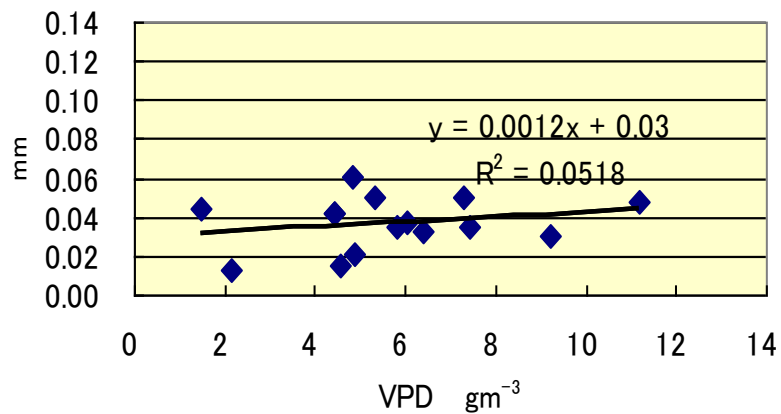


VPDと幹半径の変化

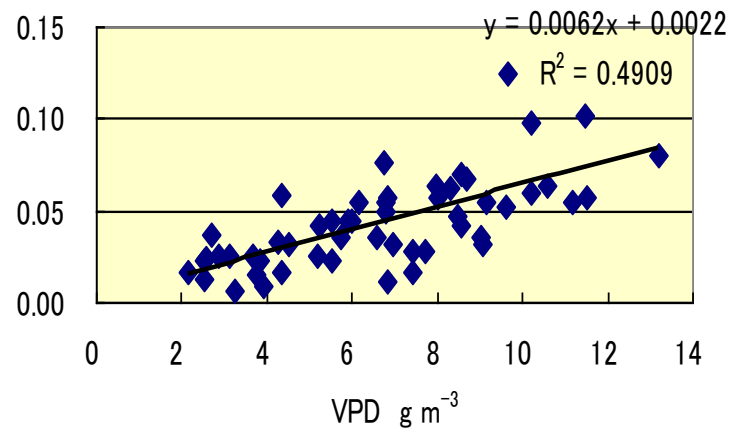


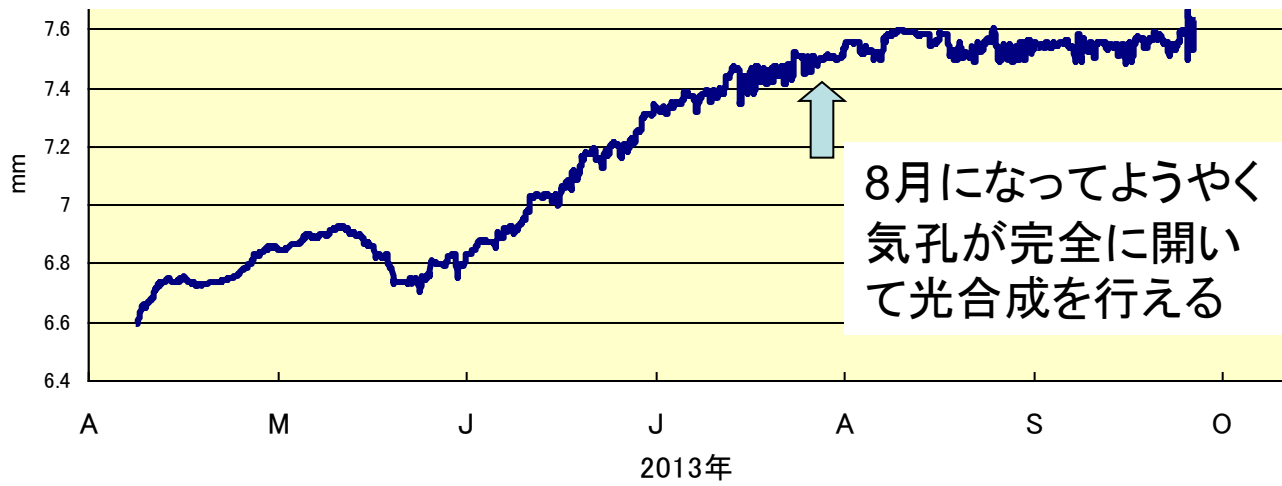
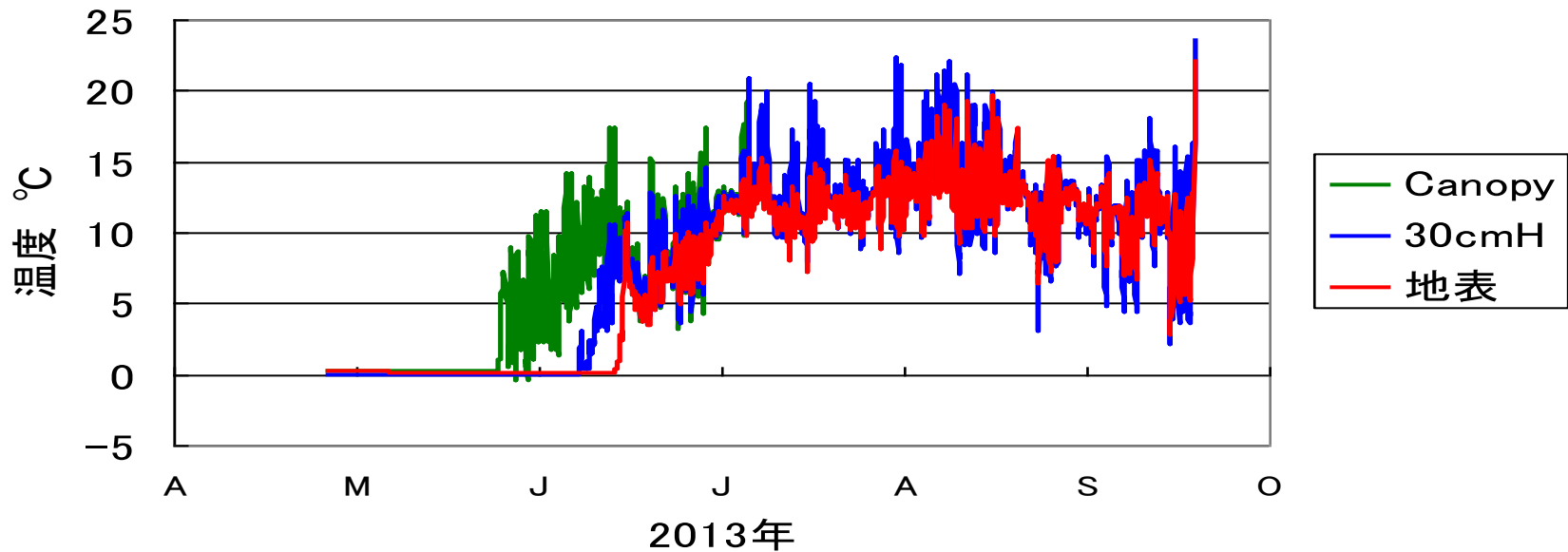
蒸散  $E = a \cdot r \cdot \text{VPD}$

5月～7月



8月～10月





気孔コンダクタンス、光合成速度の定量化が  
今後の課題